峰のひかり

発行人
社会福祉法人 七峰会
理事長　大平　和夫

〒036-8356
青森県弘前市大字下白銀町21番地8
電話（0172）33-8861
FAX（0172）33-8862

拓光園グループ

わくわく！公園外出

拓光園グループの『拓光園障害児デイサービスセンター』『拓光園日中一時支援事業所』を利用する児童の皆さんが、５月１日と２日の２回に分かれ、鯵ヶ沢町の『大高山総合公園』に行きました。公園には野球場や陸上競技場の他、たくさんの魅力的な遊具があります。当日は子どもたちの願いが通じ、気持ちの良い青空が広がり、桜も歓迎してくれるかのように満開でした。

子どもたちは公園の滑り台やシーソー、ブランコや迷路等、さまざまな遊具に大きな歓声を上げました。中でも塔から滑り台までが一体となっている大きなアスレチックが大人気で、繰り返し遊ぶ姿が多く見られました。また、レジャーシートの上でゆっくりと過ごす子どもさんもいました。

自分のおこづかいで自動販売機にも挑戦し、職員が見守る中みんな上手に買えました。青空の下で味わうジュースは格別でした。

参加した皆さんから、「楽しかった。」「また遊びに来たい。」との声がたくさん聞かれ、楽しく過ごせた一日でした。

これからも子どもたちの素敵な笑顔が溢れる外出を企画していきます。

拓心館グループ
春の金木町・芦野公園へ！

『エイブル』では、季節を感じる様々な行事を設けています。その中でトップ３に入る人気行事、「エイブル観桜会」を５月１日に実施しました。今年の桜は早咲きなので、少しでも桜を愛でることが出来れば…と、いつもの『弘前公園』ではなく、津軽の名勝・『芦野公園』まで足をのばして春を満喫してきました。

『芦野公園』は文豪・太宰治ゆかりの地・金木町にあり、日本の桜百選にも数えられています。わくわくドキドキしながら大型バスを降りると、残念ながら園内は八分散り。楽しみにしていた満開の桜を観ることはできませんでしたが、暖かな日差しの中、『エイブル』特製お花見弁当をつまみながらの宴会に華が咲きました。『ストーブ列車・津鉄』の愛称で有名な『津軽鉄道』を間近で見たり、園内の動物園や吊り橋『桜松橋』を楽しみました。そして、何よりも楽しみにしていた露店での買い物。日頃の仕事で得たお給料で好きなものを食べ歩いたり、家族へのお土産を購入したりと、満開の笑顔が園内に咲き誇っていました。

帰路のバス車内では寝息が聞こえる静かな様子で、思いっきり楽しまれたことを物語っていました。

日頃の仕事の労をねぎらい、これからも実行委員の利用者の皆さんと共に楽しい計画をしていきたいと思います。

旭光園グループ
カットで気分転換！

「皆さんは、どんな所で散髪していますか？」理容室、美容室、床屋、あるいは自分でカットをする方もいるでしょう。旭光園の利用者さんも色々なこだわりを持ってカットしています。

多くの利用者さんは、なじみのある理容に何年も通っています。通いなれた場所で、店主と最近あった出来事やニュースの話をして、会話に華を咲かせています。

ある女性の利用者さんは、十五年以上、通っている美容室でカットをしています。自分好みのスタイルにしてもらうのはもちろん、美容師さんと話すことが一番楽しいそうです。次に行く日を楽しみに、わくわくしています。

外出が難しい利用者さんは、訪問理容を利用しています。広いスペースで、シートを広げてカットしている光景は、床屋さんにいるようです。利用者さんに話を聞くと、「髪を切ってさっぱりした。」「理容師さんと話をするのが面白かった。」という声が聞かれ、笑顔が見られました。

皆さん、色々なこだわりがあり、髪を切ることだけでなく、雰囲気や会話をとても楽しみにして、気分転換となっています。今日も、男前☆べっぴんさんになるぞー！

山郷館黒石グループ
チャレンジしてみよう♪

山郷館サポートセンターくろいしは、地域活動支援センターⅠ型として黒石市から委託を受け事業を行っています。主な活動内容は、創作活動や社会適応訓練、軽スポーツを行い地域で生活する障害のある方がご利用されています。

昨年度は、黒石市の出前講座を受講し防災について学んだり、青森県障害者スポーツ大会に向け、専門の講師を招きご指導して頂きました。その甲斐あって卓球では銅メダル、フライングディスクでは金メダルを受賞する事ができました。その他、福祉就労の勉強会を行い、自分に合った作業を見つけ毎日通えるようになった方もおりました。

今年度は、昨年度の活動に加え、地域の方も一緒に参加していただけるようなメニューを揃え啓発活動にも力を入れたいと思います。

また、創作活動では目標を設定し、フリーマーケットの出店を目指し商品作りに日々奮闘中です。

それに加え、お店を出す為のマナーとして挨拶や身だしなみの勉強会を定期的に行っています。

創作活動やマナーの勉強のほか、地域の中での様々な活動や発見をしながらメンバー全員張り切って頑張っていますので興味のある方はぜひ遊びに来て下さいね。

山郷館弘前グループ
食事もお勧め！満足度を高めよう

『山郷館デイサービスセンター弘前』は、平成15年の開所時から、利用者さんの食事（昼食）満足度を高めるために、いろいろ工夫をしてきました。食べることは生活の中で大きな楽しみのひとつです。利用者さんの年齢や嗜好の違い、そして障がいに配慮した食べやすさなどの工夫が必要ですが、何よりおいしく食べていただくことが一番。センターでは、献立の種類を多くし、一汁三菜とデザートを基本にしています。味付けと彩りもこだわりのポイントです。

５月の献立から一部をご紹介すると、12日は「かぼちゃのクリームコロッケ・野菜のマリネ・大根ツナサラダ・ご飯・スープ・フルーツゼリー」13日は「ぶりの照り焼き・人参のかき揚げ・蒸し茄子の薬味ダレ・めかぶ・漬物・ご飯・みそ汁」となっています。

利用者さんからは、「おかずがいろいろあって飽きない。」「次のメニューが楽しみだ。」といった好評の声をいただいています。

食は元気の源。これからも満足いただける食事提供に努めていきます。

サンアップルホームグループ
『あっぷるカフェ』のご案内

超高齢社会を迎えようとする日本にとって「認知症」は深刻な問題です。ところで、「認知症」って何？答えは、認知症は誰にも起りうる「脳の病気」です。

国は、認知症を理解し認知症の人や家族を見守る「優しい社会づくり」を大きな課題としました。

平成25年、厚生労働省は認知症施策推進5か年計画（オレンジプラン）を策定しました。その中に「認知症カフェ」の普及が謳われています。認知症カフェとは、「認知症の人と家族、地域住民、専門職等の誰でも参加でき、集う場」です。設置目標は、平成30年から全ての市町村で地域の実情に応じ実施としています。

『あっぷるカフェ』は、弘前市で最初の「認知症カフェ」で、現在、一か所のみです。平成27年１月から、『特別養護老人ホームサンアップルホーム』地域貢献事業として立ち上げました。活動内容としては、「学び」「楽しみ」「活動」の３部構成で、「学び」介護保険や障がい、医療など知りたい情報の勉強、認知症サポータ養成講座「楽しみ」手芸等の小物作成、オセロ対戦「活動」畑作業、ツーデーマーチ参加等を企画しています。

認知症の事を知りたい（一般の方大歓迎）、ボランティアに興味がある（学生さん大歓迎）、認知症サポーターさんの集会所、認知症かも…（認知症よろず相談所）、若年性認知症…出来ることは沢山ありますよ。『あっぷるカフェ』は、認知症の人であってもなくても、誰でも参加できます。

挽き立てのコーヒーでお待ちしています。

『あっぷるカフェ』

○**場　所**…土手町コミュニティーパーク、多目的ホールＡ
○**開　催**…毎月第１第３、土曜日
（会場の都合や企画によって、日時変更する場合あり）
（陸奥新報・東奥日報、お知らせに掲載ご確認ください）
○**時　間**…９：30～12：00
○**参加費**…300円
○**お問い合わせ**　特別養護老人ホームサンアップルホーム
0172-97-2111（大里／石澤）

＊認知症の人と家族の会から多くの参加があります。『あっぷるカフェ』の名称は、弘前らしさと覚えやすさから、参加者で話し合って決定しました。子供を育てるように皆で作り上げていきましょう。

社会福祉法人　七峰会　平成26年度　決算報告書

これは、平成27年5月8日～21日に監査を受け、平成27年5月27日に評議員会の同意を得て、同日理事会において承認されたものです。尚、七峰会法人本部事務所にて閲覧可能です。

資金収支計算書

自　平成26年4月1日
至　平成27年3月31日

（単位：千円）

勘定科目	金　額
事業活動収入	2,794,126
事業活動支出	2,317,899
事業活動資金収支差額	476,227
施設整備等収入	2,486
施設整備等支出	83,525
施設整備等資金収支差額	△81,039
その他の活動収入	99,965
その他の活動支出	270,759
その他の活動資金収支差額	△170,794
当期資金収支差額	224,394
前期末支払資金残高	1,954,354
当期末支払資金残高	2,178,748

※棚卸資産(6,564千円)については、支払資金より除く

事業活動計算書

自　平成26年4月1日
至　平成27年3月31日

（単位：千円）

勘定科目	金　額
サービス活動収益	2,793,694
サービス活動費用	2,467,719
サービス活動増減差額	325,975
サービス活動外収益	432
サービス活動外費用	264
サービス活動外増減差額	168
経常増減差額	326,143
特別収益	4,033
特別費用	81,730
特別増減差額	△77,697
当期活動増減差額	248,446
前期繰越活動増減差額	3,644,948
当期末繰越活動増減差額	3,893,394
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	99,965
その他の積立金積立額	269,179
次期繰越活動増減差額	3,724,180

貸借対照表

（平成27年3月31日現在）

（単位：千円）

資産の部		負債の部	
勘定科目	金　額	勘定科目	金　額
流動資産	2,571,917	流動負債	386,605
固定資産	4,560,188	固定負債	9,000
（基本財産）	2,041,110	**負債の部合計**	**395,605**
（その他の固定資産）	2,519,078	**純資産の部**	
		基本金	564,540
		国庫補助金等特別積立金	498,778
		その他の積立金	1,949,002
		次期繰越活動収支差額	3,724,180
		（うち当期活動増減差額）	248,446
		純資産の部合計	**6,736,500**
資産の部合計	**7,132,105**	**負債の部及び純資産の部合計**	**7,132,105**

注1．減価償却額の累計　2,948,600千円
注2．徴収不能引当金の額　0千円

総合支援事業

- 青森県指定津軽障害者就業・生活支援センター　☎82 4524
- 弘前市委託事業 弘前市障害者生活支援センター　☎31 2400
- 弘前市委託事業 弘前市北部地域包括支援センター　☎95 2100
- 黒石市委託事業 山郷館サポートセンターくろいし 山郷館地域活動支援センターキャンパス　☎59 0620 / ☎38 5018

障がい者支援事業

主に知的

拓心館グループ
- 津軽生活支援センター　☎62 4520
- 就労サポートひろさき　☎82 5770
- 自立訓練事業「通勤寮拓心館」　☎82 4520
- 児童発達支援センターはぁとエイブル　☎82 5780
- 指定相談支援事業所ピリーブ　☎37 9060
- 就労訓練施設「勇心学園」　☎82 5740
- 生活自立寮「コーポラスよろこび」　☎82 4520

拓光園グループ
- 障害者支援施設拓光園　☎96 2331
- 拓光園生活介護事業所　☎96 2331
- 拓光園短期入所支援センター　☎96 2331
- 拓光園障害児デイサービスセンター　☎96 2331
- 拓光園日中一時支援事業所　☎96 2331
- 拓光園共同生活介護事業所　☎96 2331
- 拓光園相談支援事業所　☎96 2331

主に身体

山郷館黒石グループ
- 障害者支援施設山郷館くろいし　☎53 3070
- 山郷館総合支援センター黒石　☎88 5018
- 福祉ホーム「山郷館パレット」　☎88 6080
- グループホーム「山郷館ライフ」　☎53 2344
- 山郷館児童デイサービスセンターきっず　☎88 8650

旭光園グループ
- 障害者支援施設旭光園　☎57 5155
- 旭光園身体障害者短期入所事業所　☎57 5155
- 福祉ホーム「さわら」　☎57 5155
- 旭光園相談支援事業所　☎57 5155

山郷館弘前グループ
- 障害者支援施設山郷館　☎97 2211
- 山郷館デイサービスセンター弘前　☎33 7300
- 山郷館児童・障害者デイサービスセンターくれよん　☎37 9040
- 山郷館相談支援事業所　☎55 8533

高齢者介護事業

サンアップルホームグループ
- 特別養護老人ホームサンアップルホーム　☎97 2111
- サンアップル短期入所支援センター　☎97 2111
- サンアップルホームデイサービスセンター　☎97 2111
- サンアップルヘルパーセンター　☎35 3758
- 認知症グループホームアップル　☎97 2778
- 認知症デイサービスセンターじょい　☎97 2013
- 認知症グループホームわかばデイサービスセンターわかば　☎37 1176
- サンアップル在宅介護支援センター　☎97 2131
- 住宅型有料老人ホーム「わかば」　☎32 1888

居宅介護支援事業

- サンアップル居宅介護支援センター　☎97 2131
- 山郷館居宅介護支援センター　☎97 2941